

医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）事後評価結果

1. 事後評価を実施した課題

課題名	外傷診療における VR 遠隔臨床学習プラットフォームの構築に関する研究
代表機関	株式会社ジョリーグッド
公募型	スタートアップ型
公募タイプ	環境整備タイプ

2. 本課題の概要

緊迫した救急現場では、患者救命優先のため、若手医師は患者に近寄ることもできず経験を積みづらい現状がある。このため、治療現場の知見やノウハウを共有化する仕組みによって、医療分野における教育の在り方を根本的に変え、医療技術水準を向上させることが期待されている。

本課題の目的は、外傷診療の現場にいる熟練医師の手技・視野を共有できる仮想現実（以下、「VR」という）遠隔臨床学習プラットフォームの構築である。具体的には撮影専任のスタッフを置かずとも、臨床現場のスタッフのみで簡易に運用できる VR システムの開発、ならびに「初期診療」「蘇生手技」の領域における 3 種の VR コンテンツの制作をもって VR 遠隔臨床学習プラットフォームの構築とする。

3. 本事後評価の目的

- (1) 計画に対する達成状況や成果を把握する。
- (2) 本課題の達成目標が 2024 年 3 月迄に達成できているかを確認する。
VR 遠隔臨床学習プラットフォームの構築

4. 成果

- (1) 遠隔での臨床学習に関する VR システムの開発
遠隔での臨床学習に関して、臨床現場のスタッフが簡易に VR 映像をセルフ撮影・編集加工でき、病院内の VR 体験機器へリアルタイム配信することが可能となるシステムを開発した。
- (2) 外傷診療に関する VR コンテンツの制作
外傷診療の臨床教育において、「初期診療」「蘇生手技」の領域のうち、実証協力施設すべてで体験・閲覧可能な各種 VR コンテンツを制作した。

5. 評価結果

環境整備達成状況、環境整備成果等については以下のように評価されたため、当機構は本委託環境整備が目標達成であると決定した。

[評価結果概要]

遠隔での臨床学習に関する VR システムの開発、体験・閲覧可能で実用的な教育 VR コンテンツの構築が完了した。

以上